Cisco DNA Spaces：コネクタ Hyper-V

• Hyper-V のダウンロードと展開 （1 ページ）

Hyper-V のダウンロードと展開

この章では、Cisco DNA Spaces：コネクタ をダウンロードして展開し、コネクタ GUI の URL を取得する方法について説明します。

（注） **dnasadmin** は、以前は **cmxadmin** でした。

始める前に

Hyper-V で vSwitch を作成します。コネクタ はこの vSwitch に接続します。

手順の概要

1. Cisco.com からコネクタの VHDX イメージをダウンロードし、Hyper-V インスタンスを作成するフォルダの場所に VHDX を保存します。
2. 作成された vSwitch を右クリックし、[New] > [Virtual machine] の順に選択します。
3. [Next] をクリックして、Hyper-V の展開を開始します。
4. コネクタ の [Name] を入力し、仮想マシンを作成する場所を選択します。
5. [Sepecify Generation] ページで [Generation 1 VM] を選択します。
6. [Assign Memory] ページで、仮想マシンインスタンスに 4096 MB（4GB）のメモリを指定します。
7. [Configure Networking] ページで、前提条件として作成した vSwitch を選択します。
8. [Connect Virtual Hard Disk] ページで、[Use an existing hard disk] オプションを選択し、VHDX ファイルが保存されているフォルダの場所を選択します（前提条件）。
9. [Completing the New Machine Wizard] ページに、最終的な要約が表示されます。この要約を確認して、[Finish] をクリックします。
10. 作成された Hyper-V インスタンスを選択し、[Start] をクリックします。

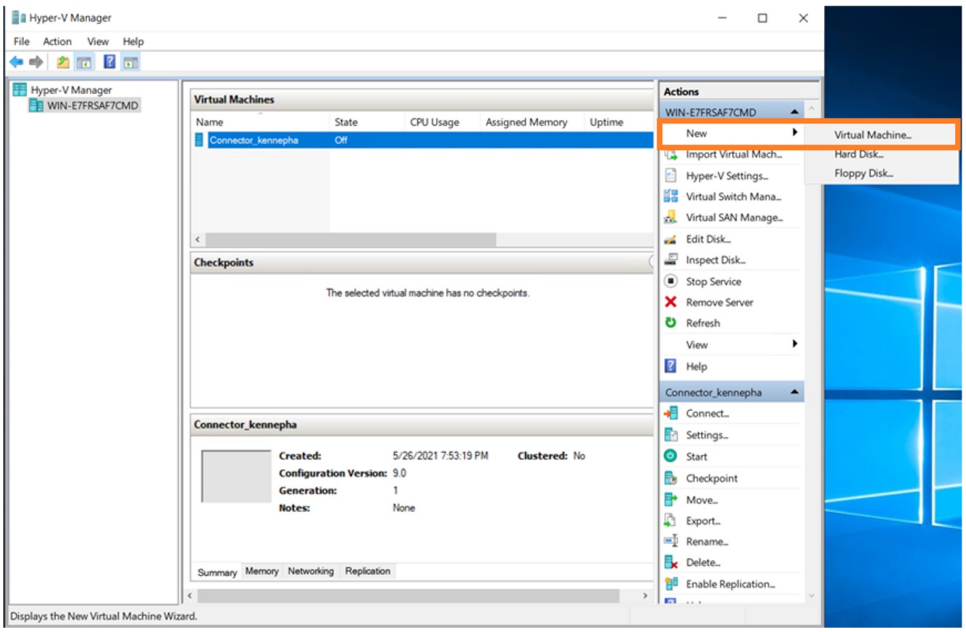
11. 端末にログインし、デフォルトのユーザ名「**root**」とデフォルトのパスワード「**cisco**」を入力します。
12. Cisco DNA Spaces：コネクタ で設定する IP アドレス、ホスト名などのパラメータを指定して、ネットワーク設定を入力します。
13. タイムゾーンを入力します。
14. Network Time Protocol（NTP）サーバ名を入力して、システム時刻を NTP サーバと同期します。NTP サーバを設定しない場合は、空白のままにします。
15. **root** ユーザの新しいパスワードを設定します。
16. 管理者権限を持つユーザである **dnasadmin** ユーザの新しいパスワードを設定します。
17. 自動リブートの前に URL をコピーして保存します。後でこの URL を使用して Cisco DNA Spaces：コネクタ GUI を開くことができます。

手順の詳細

ステップ 1 Cisco.com からコネクタの VHDX イメージをダウンロードし、Hyper-V インスタンスを作成するフォルダの場所に VHDX を保存します。

ステップ 2 作成された vSwitch を右クリックし、[New] > [Virtual machine] の順に選択します。

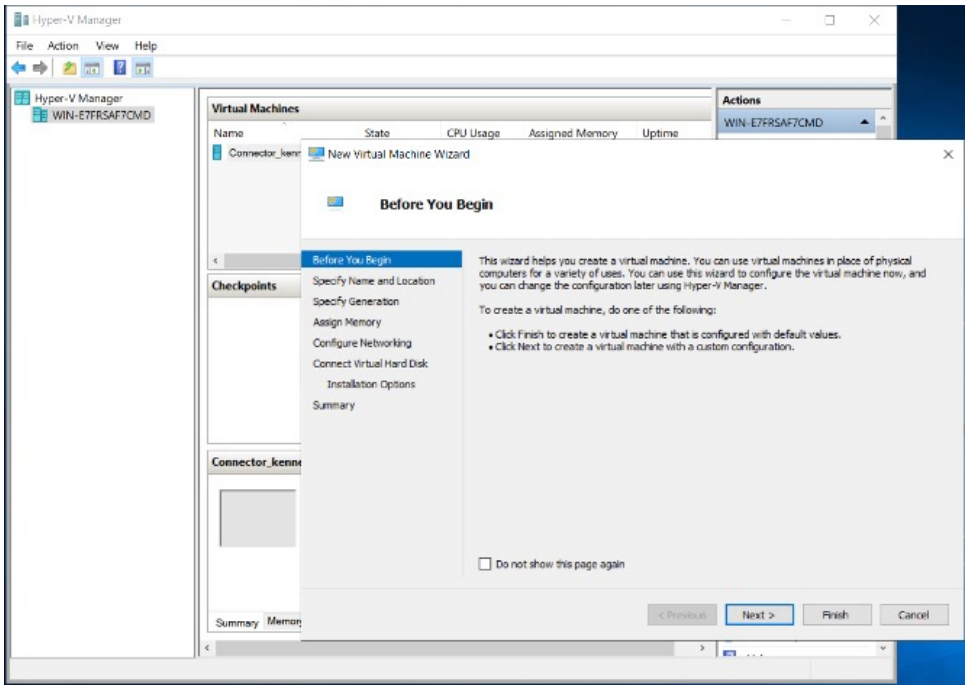
図 *1 : Hyper-V* 展開の開始



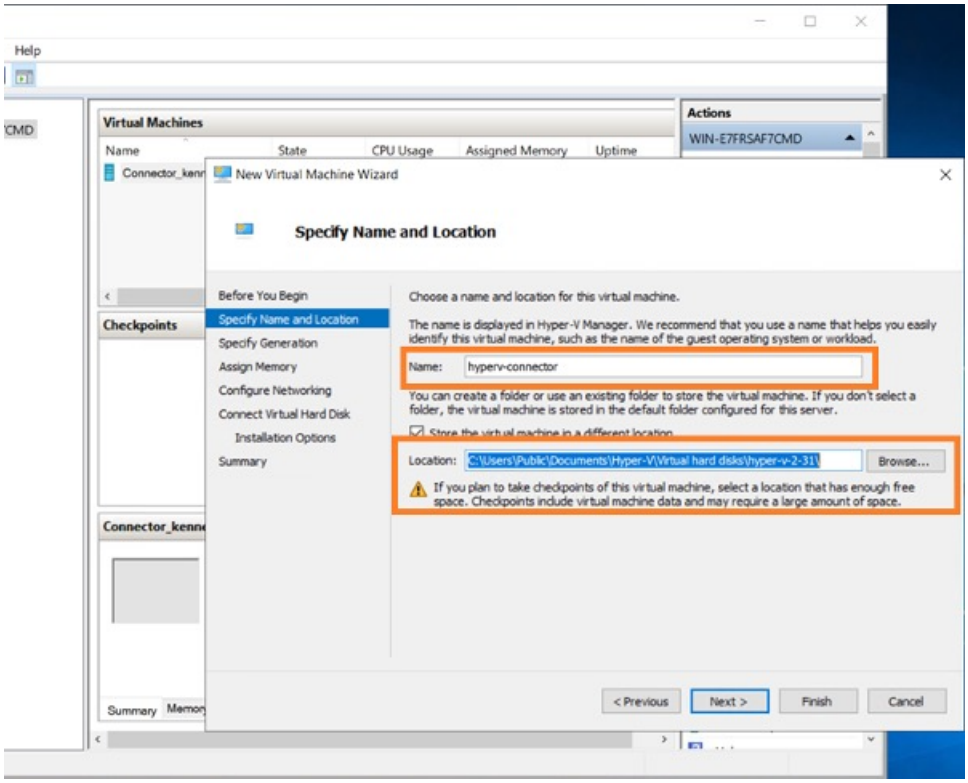
（注） [Import Virtual Machine] オプションや [New] > [Hard Disk] オプションは使用しないでください。

ステップ 3 [Next] をクリックして、Hyper-V の展開を開始します。

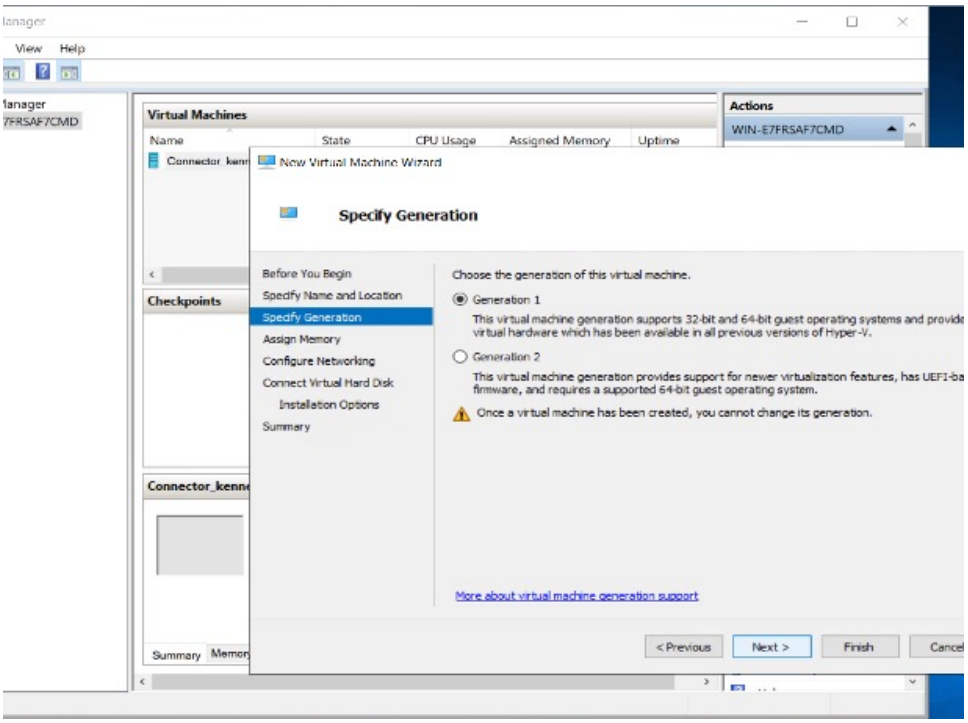
図 *2 : Hyper-V* 展開の開始



ステップ 4 コネクタ の [Name] を入力し、仮想マシンを作成する場所を選択します。



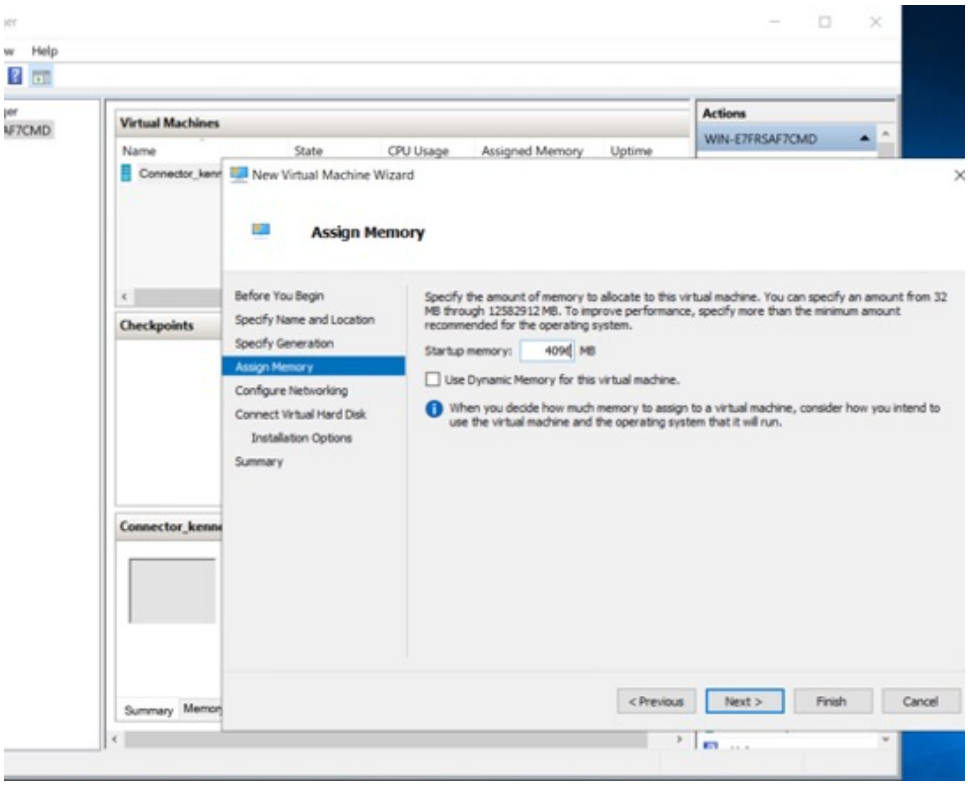
ステップ 5　[Sepecify Generation] ページで [Generation 1 VM] を選択します。



（注）　[Generation 2 VM] はサポートされていません。

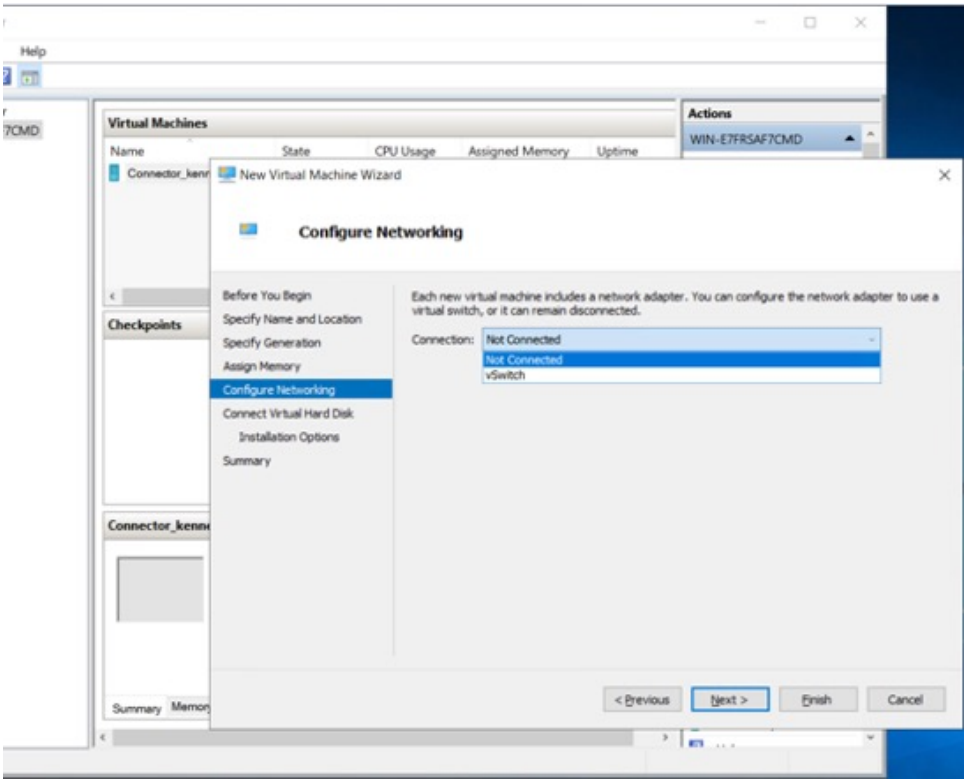
ステップ 6　[Assign Memory] ページで、仮想マシンインスタンスに 4096 MB（4GB）のメモリを指定します。

（注）　4096 MB（4GB）のメモリは、OVA の標準設定に相当します。



ステップ 7　[Configure Networking] ページで、前提条件として作成した vSwitch を選択します。

図 *3 : vSwitch* の選択



ステップ 8 [Connect Virtual Hard Disk] ページで、[Use an existing hard disk] オプションを選択し、VHDX ファイルが保存されているフォルダの場所を選択します（前提条件）。

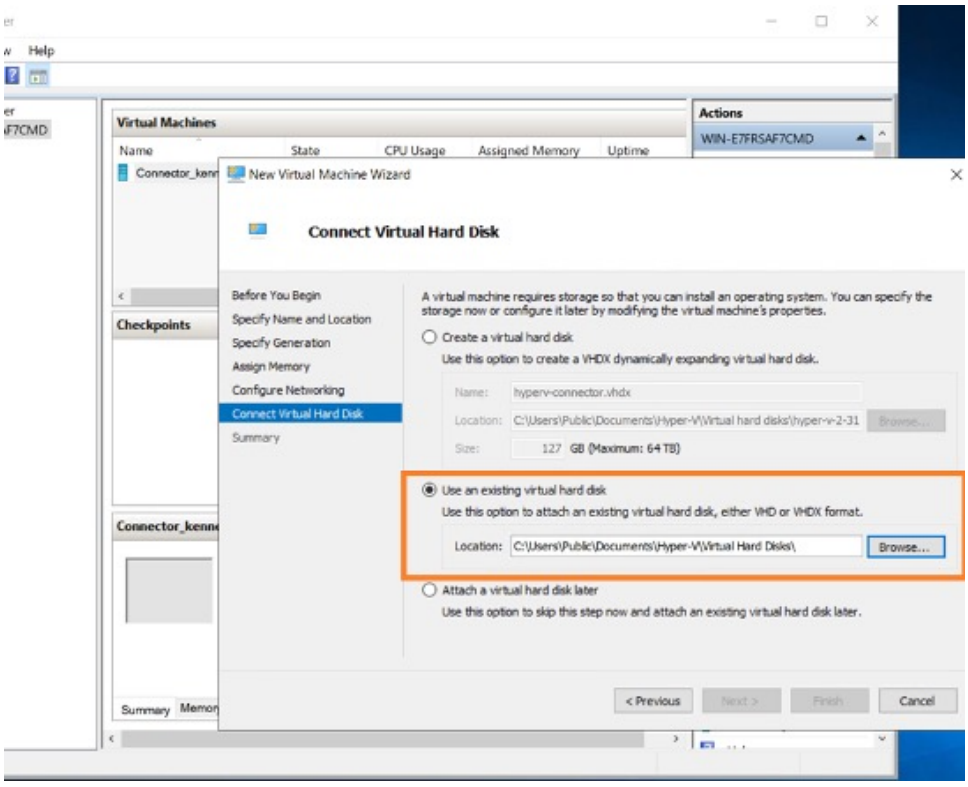
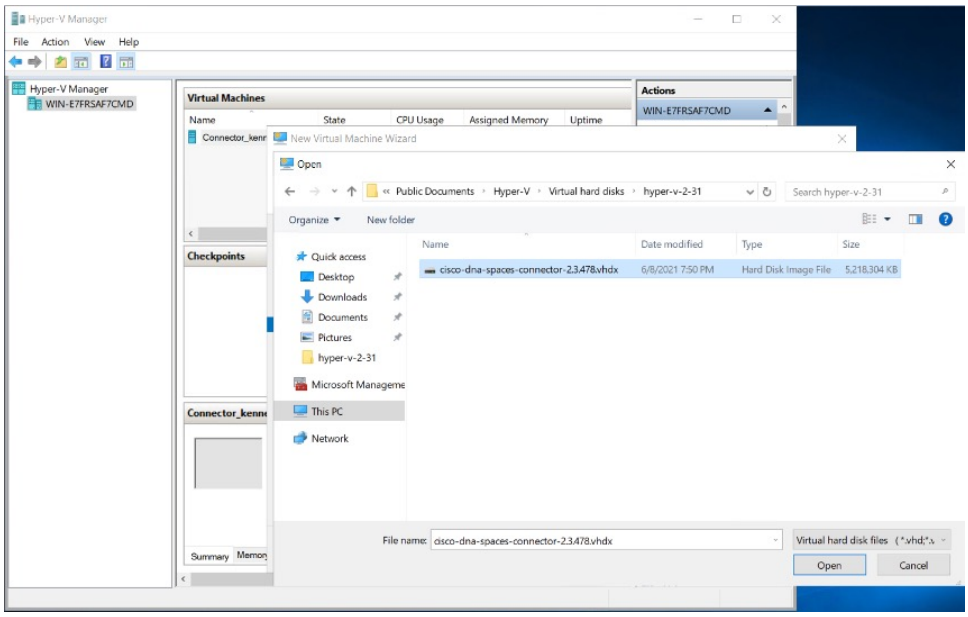
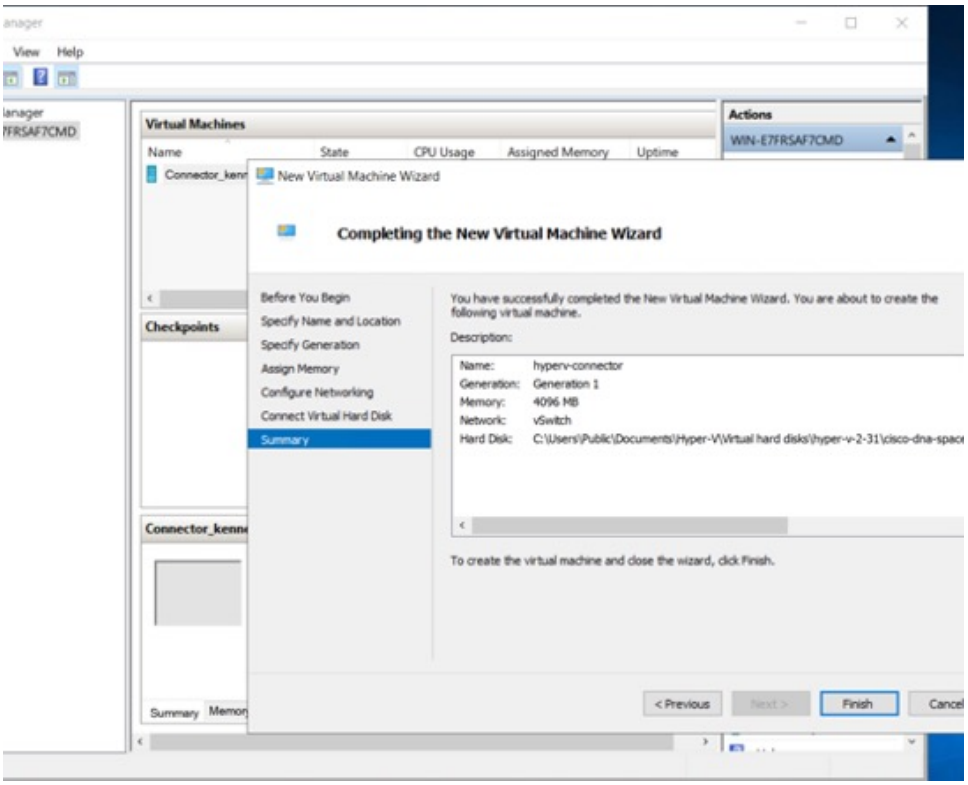


図 *4 : VHDX* ファイルが保存されているフォルダの場所

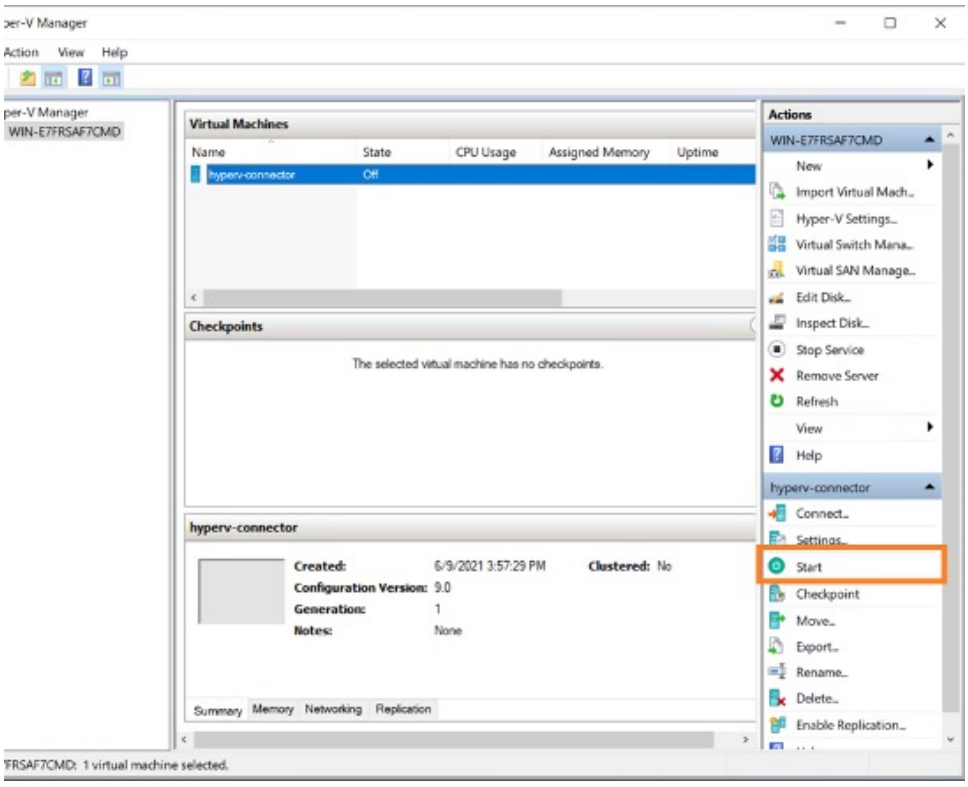


ステップ 9 [Completing the New Machine Wizard] ページに、最終的な要約が表示されます。この要約を確認して、[Finish] をクリックします。



Hyper-V インスタンスが作成されます。

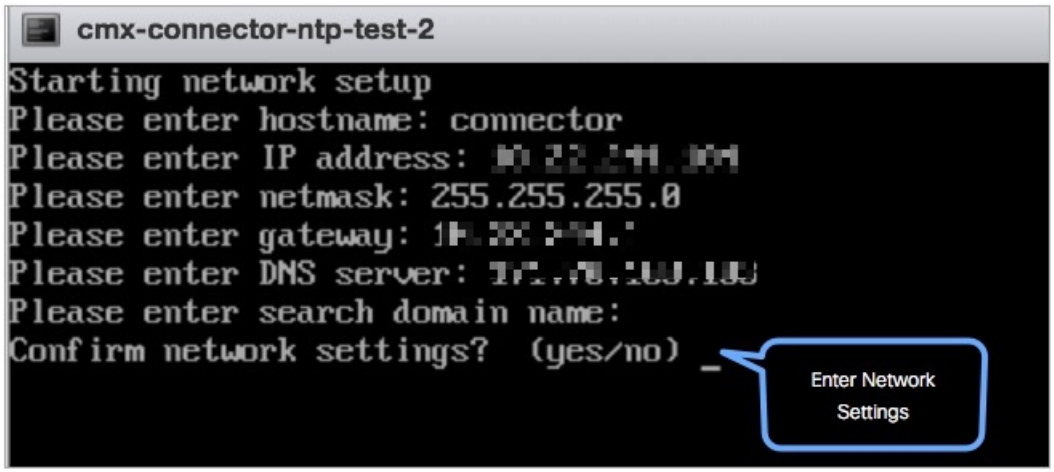
ステップ 10 作成された Hyper-V インスタンスを選択し、[Start] をクリックします。



仮想マシンコンソールが開きます。

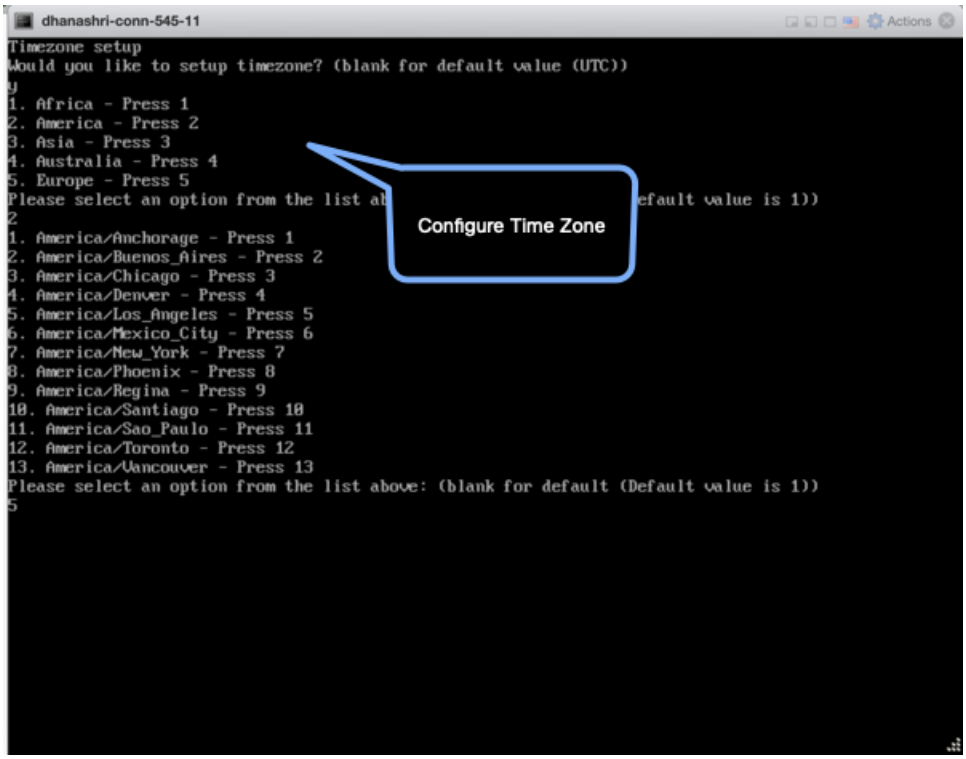
ステップ 11 端末にログインし、デフォルトのユーザ名「**root**」とデフォルトのパスワード「**cisco**」を入力します。

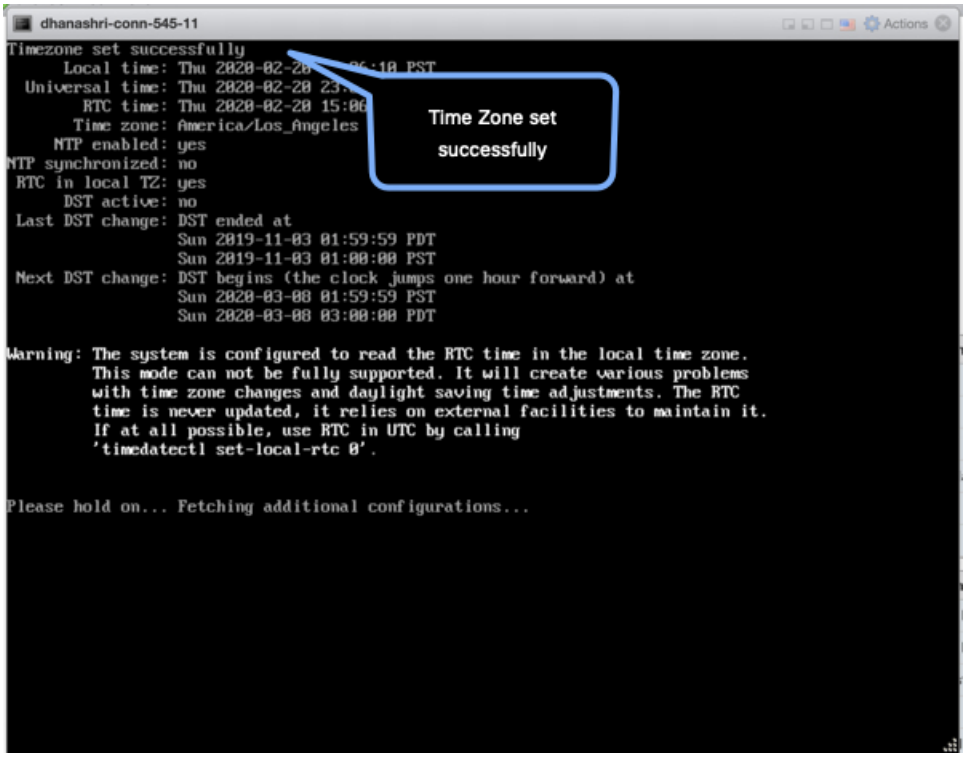
ステップ 12 Cisco DNA Spaces：コネクタ で設定する IP アドレス、ホスト名などのパラメータを指定して、ネットワーク設定を入力します。



（注） この設定画面は60秒でタイムアウトするので、再設定を避けるために時間内に入力してください。

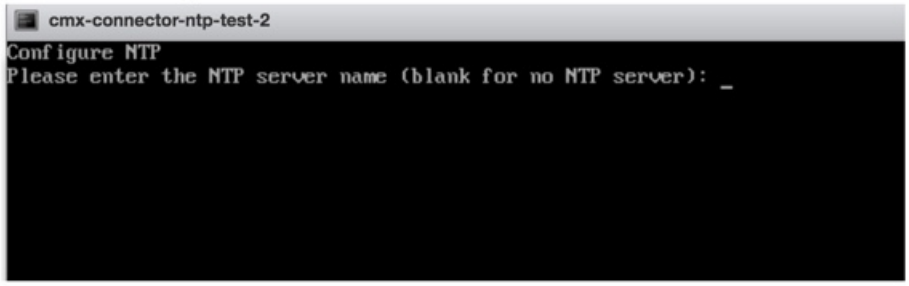
ステップ 13 タイムゾーンを入力します。



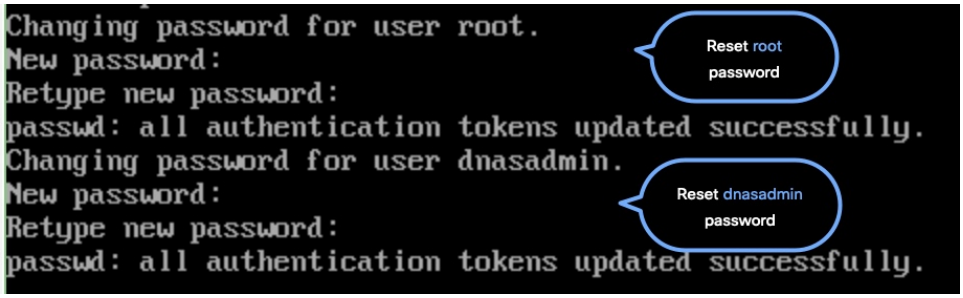


ステップ 14 Network Time Protocol（NTP）サーバ名を入力して、システム時刻を NTP サーバと同期します。NTP サーバを設定しない場合は、空白のままにします。

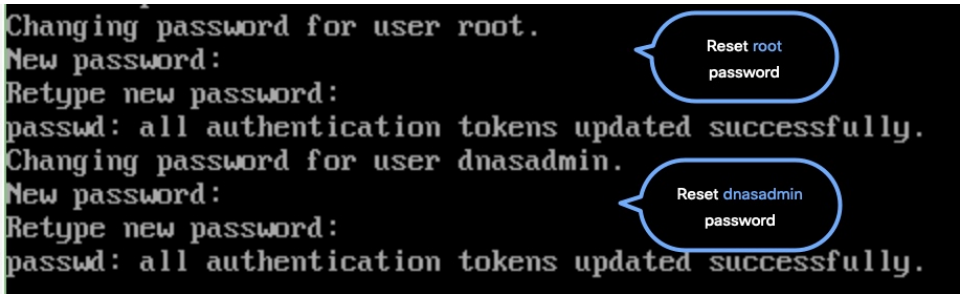
図 *5*：*NTP* 設定の入力



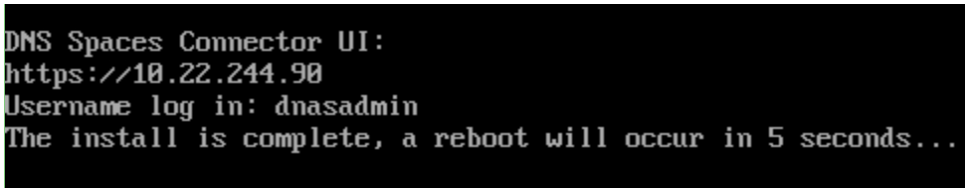
ステップ 15 **root** ユーザの新しいパスワードを設定します。



ステップ 16 管理者権限を持つユーザである **dnasadmin** ユーザの新しいパスワードを設定します。



ステップ 17 自動リブートの前に URL をコピーして保存します。後でこの URL を使用して Cisco DNA Spaces：コネクタ GUI を開くことができます。



次のタスク

Cisco DNA Spaces でこのコネクタを設定できます。